

編集・発行／社会福祉法人 湯浅町社会福祉協議会

〒643-0005 和歌山県有田郡湯浅町栖原 126 湯浅町地域福祉センター内

TEL : 0737-63-5175 FAX : 0737-63-3304 WEB : <https://www.yuasa-shakyo.or.jp/>

Home Page



facebook



ひょうししゃしんだいぼしゅう 表紙写真大募集



ひょうししゃしん ちょうみん かた ていきょう
表紙写真は町民の方より提供していただきました。

ゆあさちょうしゃかいふくしきょうぎかい しゃきょう じゅうみん みちか かん とうこうしゃしん ぼしゅう おこな
湯浅町社会福祉協議会では、「社協だより」を住民のみなさまに身近に感じていただけるよう投稿写真の募集を行っ
ています。

こ ちごもたちの えがお やおとしよ しゃしん ひょうし かざ ところあた しゃしん ま
子どもたちの笑顔やお年寄りとおふれあう写真などで表紙を飾ってみませんか？ みなさまからの心温まる写真をお待
ちしております。

Thank you for everyt

ことし ちょうない しょうちゅうがくせい たいしょう こうれいしゃ
 今年も町内の小中学生を対象に、「高齢者とのふれあい
 こうりゅう さくぶんぼしゅう おこな てん
 や交流」をテーマに作文募集を行ったところ454点
 さくぶん よ
 の作品が寄せられました。

がつ にち もく かいさいいた ゆあさちょうけいろうかい
 9月26日(木)に開催致しました「湯浅町敬老会」では、
 とくせん えら さくぶん えかわ さら なかもとおい
 特選に選ばれた作品より江川幸桜さん・中本葵さん・
 うえのやまゆうか さくぶん ろうどく なかおいつき
 上野山侑花さんに作文の朗読をしていただき、中尾樹
 さんに賞状の受け取りを行っていただきました。

おうぼ じょうじょう う と おこな
 応募いただいたみなさんの作文からは高齢者との交流
 つう かん まな など こころなご さくぶん
 を通じて感じたことや学んだこと等、心和む作品が
 たすうよ
 多数寄せられました。

また、次ページより特選の作品の中から、5点ご紹介
 させていただきます。

- ①名前 ②学校・学年 ③表彰 ④作文タイトル

ひいおばあちゃん
 大好き。
 長生きしてね。



- ①小西 らん
 ②湯浅小学校2年
 ③社協会長賞
 ④「わたしのひいおばあちゃん」

まだまだ
 長生きして
 いてね。



- ①吉川 叶真
 ②湯浅小学校4年
 ③町長賞
 ④「もしおじいちゃんとおばあちゃんが
 いなかったら」

じいじ、
 天国でも
 元気できてね。



- ①小野田 百華
 ②湯浅小学校1年
 ③老人大学長賞
 ④「おかえりじいじ」

いつまでも
 長生きしてね。



- ①江川 幸桜
 ②湯浅小学校3年
 ③老人クラブ会長賞
 ④「私のおばあちゃん」

おじいちゃん
 元気ですか？



- ①中本 葵
 ②湯浅小学校5年
 ③町議会議長賞
 ④「つながる絆」

hing (いつもありがとう)

これからもお年寄りの方とたくさん話したいな。



- ①谷口 琳音
- ②湯浅小学校6年
- ③町教育長賞
- ④「ボランティア体験に行ったよ」

おじいちゃん、これからもよろしくね



- ①中尾 樹
- ②湯浅中学校1年
- ③公民館長賞
- ④「僕のおじいちゃん」

色々な人との繋がりを大切にしたい。



- ①山本 一慶
- ②湯浅中学校2年
- ③社協会長賞
- ④「交流の大切さ」

人生の先輩ありがとう!



- ①上野山 侑花
- ②湯浅中学校3年
- ③社協会長賞
- ④「あの方から紡がれた言葉」

令和6年度 老人福祉作文「準特選」入賞者

(敬称省略)

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
湯浅小	1年	谷畑 菜新	山田小	4年	林 香帆	湯浅中	1年	小幡 紅葉
湯浅小	1年	山田 楷	田栖川	4年	千川 雅人	湯浅中	1年	谷本 梨緒
田村小	2年	滝本 華子	湯浅小	5年	加藤 早織	湯浅中	2年	原 愛乃
湯浅小	2年	大谷 晏加	湯浅小	5年	島津 歩実	湯浅中	2年	有本 心海
湯浅小	3年	藪井 陽菜	湯浅小	6年	新古 実央	湯浅中	3年	北野 明奈
田村小	3年	五百崎 廉	湯浅小	6年	宮井愛仁華	湯浅中	3年	的場 香波

令和6年度 老人福祉作文「審査員」

(敬称省略)

千福 啓資	野下 康雄	下向 田持	皿山 真也	森口千鶴子
垣内 淳	増元 貞夫	新谷 彰	生田 俊示	

できるのは二人のおじいちゃんと二人のおばあちゃんのおかげです。とても感しゃしています。だから、サッカーも勉強もがんばらないとだめだと思います。いつか僕が大きくなって何か活やくできるすがたを見せて、恩返ししたいです。

四人のおじいちゃんおばあちゃん、いつもありがとう。一人でもいなくなったら大変です。だからいつまでも元気で長生きしてください。

【町教育長賞】

「ボランティア体験にいったよ」

湯浅小学校 六年 谷口 琳音

私は、夏休みに社会福祉協議会で行われるボランティアに参加しました。私はふだんお年寄りの方と接することがありません。しかし、昨年ボランティアに参加してもらい、お年寄りの方とお話したり、一緒に遊んだりしてとても楽しかったので今年も参加させてもらいました。

まずはじめにお弁当の配達に行きました。湯浅の社協では週に二回一人暮らしのお年寄りの方にお弁当を配達しています。その配達に行かせてもらいましたが、昨年はあいさつするのが少しはすかしかつたのですが、今年からはじめから大きな声で言えたと思います。職員の方はお弁当を渡すと同時に、体調のことや、何か困っていることはないかなどを質問していました。お弁当をただ配達するのではなく、「コミュニケーションをとることで、大きな問題が起こることのないよう未然に防いでいるんだな」と感じました。

配達から帰ると次はレクリエーションに参加させてもらいました。この日は、ボールを転がしてそのボールが入ったところの点数を競うゲームをしました。お年寄りの方から声をかけてくれたので、私も話しやすく、一緒にゲームをして楽しかったです。ゲームの最

中に職員の方は、ケガをしないように声かけしたり、全員が参加できるように順番を回したり、いろんなところを気にかけていました。

昼食も一緒に食べました。メニューは和風で野菜中心で、味付けが私にはうすく感じました。これもお年寄りの方の年齢や、持病を考えてのメニューだとわかりました。食事中もお年寄りの方とたくさんお話ししました。私も気になることを質問しました。「昔の湯浅はどんな感じでしたか。今とずいぶん違いますか。」

「昔はどんな遊びをしていましたか。」と質問すると、私の話を一生けん命聞いてくれて、答えてくれました。「昔はおはじきやお手玉で遊んだよ。」と、教えてくれました。少し聞きづらいこともあったけど、職員の方が助けてくれて、楽しいお話をすることができました。

私がすごいなと思ったのは耳が聞こえないお年寄りと紙に字を書いて会話していたことです。私は他人とお話するときは、話を聞くしかないと思っていただけ、書くという会話の方法があるという事を知りました。一日という短い時間でしたが、お年寄りたくさん交流でき、楽しかったです。楽しく交流できたのは職員の方の細かい気づかいや工夫、そして明るさのおかげだと思います。ボランティアで経験させていだいたことはふだんの生活でも活用していきたいと思いました。そして、来年もぜひボランティアに参加させたいです。

【社協会長賞】

「交流の大切さ」

湯浅中学校 二年 山本 一慶

町内で散歩をしたりしていると、たくさんの人と色々な話ができます。その人たちの話は、とてもおもしろいものから、勉強になるものもあります。それらが、

僕にたくさん新しい物の見方を与えてくれます。ある人が、その人の若い頃の話をしてくれました。今の僕より少し若いころに戦争があり、終わったころには見慣れた風景は焼け野原で…と言っていました。僕は、その時その人たちは、娯楽も少なくて大変な生活を送っていたんだろうと思います。僕の思っていたことも本当ではありました。でも、その人は僕が考えもしなかったことを言いました。

「僕もそんな時にお前らみたいによく遊んでたわ。」僕の今までのイメージでは、戦後すぐというのは本当に生活が苦しいというイメージしかありませんでした。しかし、話をしてくれたおじいさんのおかげで、また別の視点からその時代のことを見れたし、何より遊び方の共通点が多くて、意外と遊び方はずっと共通して続くということもわかりました。

これ以外にも、たくさんタメになる話やおもしろい話をたくさんしますが、その中でもいつも思っている話、とにかく全員が「元氣」なことです。僕たちよりはるかに年齢は上なはずなのに、僕たちと同じか、それ以上のパワフルさが感じられます。そして、たくさん積み重ねられた経験から、色々な事を教えてくれます。僕は、教えてくれたたくさんの方の事を受け継いでいきたいと思っています。

また、このような交流が実現できているのは、福祉の取り組みの成果も大きいと思います。高齢者が暮らしやすい社会をつくる努力の結果、このように色々な話ができるようになったんだと思います。だから、僕もそのような交流がもっとできるようなまちづくりの手助けをこれからしていければ良いなと、思いました。

たの 楽しさいっぱい「や

しゆく

ちよう

じゆ



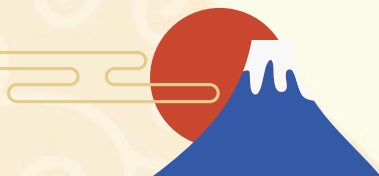
うれしい敬老の日をお祝いしていただき心から喜んで

みなさん、ありがとう！



お祝いありがとうございます。

いつまでも元気になれるよう体操がんばっています。



やすらぎでは9月9日(月)から14日(土)を敬老のお祝い週間として、利用者の皆様の長寿のお祝いをしました。ヘルパー、ケアマネジャーは利用者さまにお祝いの赤飯をお届けし、デイサービスでは敬老のイベントを開催しました。職員の余興で大笑いし、お祝い御膳に舌鼓をうつ、笑顔いっぱいの時間を過ごしていただきました。

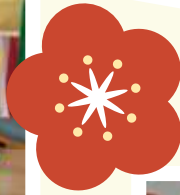
これからも皆さまが安心して過ごせるようお手伝いさせていただきます。

すらぎ」敬老週間

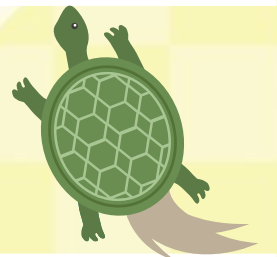
けいろうしゅうかん



おめでとう
ございます!



めで鯛ごはんの
ときめき御膳



べっぴんやなあ～



やす
安いよ安いよ～!

しょくいんいちどう みなさま ちょうじゆ ころろ いわ もう あ
職員一同、皆様のご長寿を心からお祝い申し上げます。



それいいね!♡イベント企画をしてみよう!

夏ボラ中学生体験学習

夏休み期間中に開催した夏のボランティア体験学習。今年のみなさんに、「地域まるごとつながろう」をテーマとしたイベント企画を考えてもらい、たくさんのアイデアを聞かせてもらいました\(^o^)/
中学生達が考えてくれたユニークなアイデアの数々、披露できるまで皆さまどうぞ期待!!



それいいね!
おもしろいアイデアがたくさんでした\(^o^)/



今年は3年生のみなさんも沢山参加してくださり、中学生生活最後の夏休みに夏ボラの思い出が加わったことを大変嬉しく思いました。来年もみなさんのご参加お待ちしております!



1日お疲れ様でした(*^o^*)



かいだんしたマーケット

こうひょうかいてんちゅう

好評開店中!

「これええな〜！」地域福祉センターに来られた方たちが、かいだんしたマーケットの前でお喋り賑やかなスペースとなっています。(*^^*)

地域のみなさまからの「我が家では使わなかったけど、捨てるのはもったいない。必要とされる人がいれば使用してほしい。」といった生活雑貨(新品・未使用)を大募集しています!



しゅっちょう

出張! ゆあさおもちゃ病院

びょういん

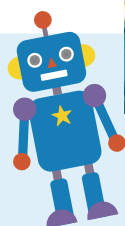


8月17日(土)、広川町いなむらの杜で開催された「杜のマルシェ」に、ゆあさおもちゃ病院が出張開院しました!当日は、おもちゃの修理やペットボトル工作体験がおこなわれ、子どもたちとドクターたちの笑顔が繋がり、世代間交流の場となりました。



ゆあさおもちゃ病院

日時: 毎月第3日曜日 午後1時~
 場所: 地域福祉センター2階



みなさんの思い出がたくさん詰まった大切なおもちゃを、優しいドクターが修理します。

シリーズ

湯浅町老人大学

50年の歩み

来年度開設50周年を迎える老人大学の歴史をシリーズで紹介していきます。第2回目は、老人大学開設時より受け継がれてきた校歌について千福学長にお伺いしました。



歌い継がれる校歌斉唱の風景

老人大学校歌について

千福学長のコメント

老人大学の校歌は、一般公募をして選ばれた詩に曲がつけられました。あの頃は私も若かったのでピンとくるものはありませんでしたが、今聞いてみるとつくづくしみじみと心に染み入ります。

創立50年を迎えようとしている今も色あせない決して古くは感じない校歌です。老人大学で久しぶりに会う仲間との再会、大学に集う一人一人の顔がしみじみと浮かんでくるような素晴らしい校歌です。

作詞された太田みどりさんは私の同級生のおばあさんになります。その詩に北原雄一先生が曲をつけられました。

太田みどりさんも、私の同級生もこの世を去りましたがこの校歌は永遠に受け継がれてゆきます。

老人大学校歌

太田みどり 作詞
北原雄一 作曲

なぎのうらべに 過ぎし日を

語たる思いの かよいあう

仲間と学ぶ うれしさよ

我ら幸ある 大学生

我ら幸ある 大学生

山河うるわし 故郷に

老いて再び 学ぶ身の

心豊かな 楽しさよ

我ら幸ある 大学生

我ら幸ある 大学生



ゆあさちようろうじんだいがくかくかしょうかい 湯浅町老人大学各科ご紹介

Part
2



たんかきょうしつ 短歌教室

講師：山田千代子先生(生徒:10名)

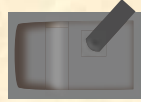
とても明るく楽しい教室です。短歌は認知症予防にも効果がありますので、ぜひみなさん一緒に歌を作ってみませんか?最近では、NHK大河ドラマ「光る君へ」にも多くの短歌がでており、大河ドラマを見るのもより楽しみになりますよ。



もうひつきょうしつ 毛筆教室

講師：宮井哲也先生(生徒:17名)

毛筆教室では、初心者の方や熟練者の方まで通っています。一人一人が何を書くか取り組むかを見つけることも勉強です。それぞれ自分で書いた書には納得できないようですが、お互いに書を見あつたら、自分の書の良さを見つけられます。今後も、それぞれの思いやその人なりの味を大事にしていきたいです。



こうひつきょうしつ 硬筆教室

講師：花野博子先生(生徒:12名)



生徒のみなさんは、明るい雰囲気の中、熱心に硬筆に取り組まれています。硬筆は、字が上手になることだけではなく、自分を表現したり、表現力や想像力に繋がります。ぜひ、みなさんも参加してみませんか?また、日頃の教室での成果を活かし、文化祭やYYまつりへの出展も行っています。



ろうじんだいがく
老人大学は、60歳以上の方ならどなたでも参加できますので、興味がある方は社会福祉協議会までご連絡お待ちしております。

ホームヘルパー職員 (パート) 大募集!

募集人員:若干名

業務内容:ホームヘルプ事業(高齢者・障がい者の方々への訪問介護業務)

必要資格:介護職員初任者研修または介護福祉士

勤務形態:週4~5日(シフト制・有給休暇あり)

雇用期間:1年間更新

賃金:時給980円(当会規定により昇給あり)

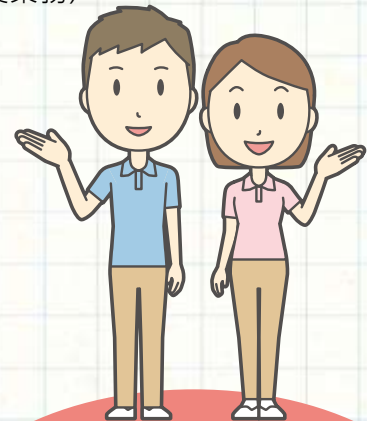
加入保険:雇用・労災

諸手当:介護職手当・資格手当・ほほえみ手当(各3,000円)

通勤手当(2Km以上)・祝日手当有

寸志:当会パート職員寸志規程により年2回

その他:詳細については、パート職員就業規則による



子育てなどで忙しい方で
労働時間が限られている方の
募集もお待ちしています。
土日祝のみ勤務可能な方も
大募集!!

介護職未経験のみなさまへ

介護職員初任者研修受講料補助制度のご案内

募集期日:令和7年3月14日(金)(必着)

※予算上限に達し次第募集終了

補助金最大 **10**万円

介護職員初任者研修受講料補助制度とは?

介護未経験で就労した方が介護業務に自信をもって取り組めるよう、介護職員初任者研修の受講料をサポートする和歌山県の制度です。

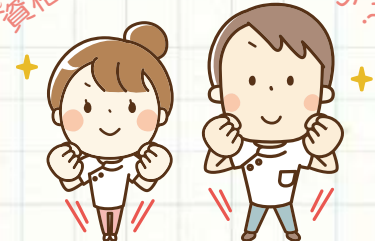
介護職員初任者研修とは?

介護職員として基本的な介護業務(入浴介助、食事介助、移乗介助等)を行えるよう知識や技術を学ぶ研修です。訪問介護員(ホームヘルパー)として働くために必要な研修です。

補助金の対象者は?

今まで介護職員としての勤務経験がなく、初めて介護職員として就労した方が対象です。

私たちと一緒に働きながら
資格取得を目指しませんか?



お問い合わせ 和歌山県庁長寿社会課振興班

〒640-8585 Tel073-441-2519

URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040300/d00213048>



しんぱい べんごし そうだんしょかいせつ \ 火 曜 日 / あんない 心配ごと(弁護士)相談所開設のご案内

かいせつにちじ
開設日時

れいわ ねん 11 がつ 5 にち か
令和6年11月5日 火
ごぜん じ ぶん じ ぶん
午前9時30分～11時30分

かいせつばしょ
開設場所

ゆあさちようちいきふくし
湯浅町地域福祉センター

じぜん やく がつ にち げつ うけつけ じぜん やく りよう
事前予約は10月7日(月)からの受付となります。なるべく事前予約をご利用ください。

べんごし そうだん ごご じ べんごし そうだん けん
弁護士相談は午後1時からとなります。弁護士への相談は10件までとなります。

なお べんごし そうだん きぼう かつ かなら しんぱい そうだん ごぜんちゆう いちど こ いただ そうだんないよう と
尚、弁護士相談を希望される方は、必ず心配ごと相談(午前中)に一度お越し頂き相談内容を取

りまとめる必要がありますので予めご了承ください。

とうそうだんしょ まいてい もと ひみつ げんじゆ そうだんひよう わりよう
当相談所の規定に基づき秘密は厳守します。また、相談費用は無料です。

こんかい そうだん やくばしゆまい じんけんそうだん ごうどう かいさい
今回の相談では、役場主催の「人権相談」と合同で開催します。

もう こ と あ ゆあさちようしゃかいふくしきぎかい ねが
お申し込み・お問い合わせは湯浅町社会福祉協議会(☎63-5175)までお願いします。

ふくし りよう えんじよじぎよう にちじようせいかつじりつし えんじぎよう 福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)とは

○認知症や知的・精神障がい等により、日常生活を営む上で必要な福祉サービス
を自分の判断で適切に利用することが難しい方を対象に、「福祉サービスの利用
援助」を基本サービスとして、「日常的な金銭管理」や「書類預かり」を行います。



サービス 内容は

- ①福祉サービスに関する情報提供、利用手続き援助
- ②生活費や家賃、光熱費等の日常的な金銭管理
- ③通帳や証書等の大切な書類管理
- ④年金や手当等の届け出及び確認援助

えんじよ 援助は

- ①サービス1時間につき1,000円の利用料が必要になります。
但し、所得基準により減免等があります。
- ②書類等の預かりサービスは850円(月額)が必要となります。



ほんじぎよう かん そうだん ゆあさちようしゃかいふくしきぎかい たんとう たまき はやみず と あ
本事業サービスに関する相談は、湯浅町社会福祉協議会(担当:玉置・速水)までお問い合わせください。





母子福祉連合会
 ひとり暮らしの
 一日遠足

めっちゃ!楽しかった淡路島!

9月8日(日)、「ひとり暮らしの一日遠足」で淡路島方面に行ってきました。参加者の皆さんは、花さじきでお花の鑑賞や薫寿堂で香作り体験をし、仲間との親睦旅行を存分に楽しまれました。



母子福祉連合会では、随時会員を募集しています~

町内在住の一人親家庭のみなさん、会活動に参加してみませんか？

お申し込み・お問い合わせ ▶ 湯浅町役場健康推進課 ☎ 65-3008 湯浅町社会福祉協議会 ☎ 63-5175

今後の予定

10月	1日(火)	心配ごと(公証人)相談(地域福祉センター)
	9日(水)	あいうえおサロン(地域福祉センター)
	13日(日)	第40回社会福祉大会(地域福祉センター)
	25日(金)	老人大学(総合センター)
	26日(土)	老人体育祭(方津戸コミュニティ広場)
	27日(日)	おもちゃ病院(地域福祉センター)
	27日(日)	しらゆりキッチン(地域福祉センター)
11月	5日(火)	心配ごと(弁護士)相談(地域福祉センター)
	13日(水)	あいうえおサロン(地域福祉センター)



各種お問合せ先…湯浅町社会福祉協議会までお願いします!

電話: 63-5175 FAX: 63-3304 メール: yuasashakyo-361@violin.ocn.ne.jp